

韓国放送大学校釜山地域大学文化交流会を終えて

投稿日：2017年6月29日

投稿者：村田 カズ子

5月22日から24日までの3泊4日で釜山に行ってきました。

私は2014年2月に個人旅行で行っていますので3年ぶりの釜山でした。

神奈川同窓会からも澤村さん、武田さん、永井さん、尹さんの4名が参加され、日中韓、真の国際交流になりました。濱田教授以下、総勢18名でした。

韓国流の歓迎は至る所で表現下手な日本人の私たちを和ませてくれました。

私は敢えて、朝鮮王朝最後の皇女『徳恵翁主』の卒論をパワーポイントで発表させて頂きました。戦争経験のない私ですが戦前の国策への反省、当時の両国間の報道の誤りを伝えたかったのです。誤解を少しでも解きたかったのです。

近くて遠い国はいつになったら近くて近い国になるのでしょうか？両国間の溝はどうしたら小さくできるのでしょうか？大好きなヨン様の所に少しでも近づきたい私です。ドラマの景色が、音楽が私を韓国に惹きつけているのです。

釜山は武田さんの故郷の大邱に近いところに位置します。土は花崗岩の堆積層で針葉樹が多い厳しい自然環境の韓半島ですが釜山の街も緑が多くなり、路肩には季節の花がきれいに咲いていました。人の手が加わっているのです。武田さんもほっとなさったことでしょう。大学の建物は立派で充実した施設です。

澤村さん、尹さんに太極拳を指導して頂きました。ゆっくり動く太極拳は韓国では流行らないそうです。しかし、釜山地域大教職員、現役学生、卒業生・日本同好会『金蘭乃交』計24名が加わって全員で体を動かしました。

私の韓国旅行は20回ほどになるでしょうか！

韓国語同好会の仲間は韓国旅行が初めての人、交流会が初めての仲間が大半でした。北朝鮮の不穏な動向、この時期だけに釜山地域大学での文化交流会は意義深いものでした。ソウルの大学路にある本部の日本学科長・李璟洙教授が提案された市民のこの文化交流の会はずっと続けていきたいのです。

釜山の newName、五六島スカイウォーク、甘川文化村（韓国のマチュピチュ）の写真を添付します。大学校門の歓迎の横断幕は感激でした。

日韓文化交流会 村田 カズ子

